

12月1日(日)〜令和2年1月31日(金) たちかわ食べきりキャンペーン

●食品ロスをなくそう 「食品ロス」とは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。国内では年間643万トンが発生しており、国連の食糧支援量の約2倍にもなります。飲食店が多い立川市でも食品ロスの削減は大きな課題になっています。

●食べきり協力店でキャンペーンを実施 市は、小盛りメニューや持ち帰り対応など、食べ残しの削減に取り組む飲食店を「食べきり協力店」として登録しています。期間中、対象店舗で注文したメニューを食べきった方に、オリジナルホワイトボードクリップを差しあげます(なくなり次第終了)。くわし

くは市ホームページをご覧ください(下2次元コードからアクセス可)。



メモをはさんで
冷蔵庫などにくっつけられる
便利グッズ♪



ホワイトボードクリップ



このポスターが目印

プレミアム婚姻届

記念写真撮影コーナーをリニューアル

市役所1階のプレミアム婚姻届記念写真撮影コーナーをリニューアルしました。

●「たちかわの輝く個店」マップを設置 輝く個店を紹介するマップを、記念写真撮影コーナー裏に設置しました。輝く個店では、プレミアム婚姻届を立川市で提出し記念写真撮影コーナーで撮影した方に特典を提供しています。



●期間限定でクリスマスバージョンに 11月25日(月)〜12月25日(水)は記念写真撮影コーナーがクリスマスバージョンになります。



企画政策課・内線2688

資源とごみの分別方法が分かる「資源とごみの分別ハンドブック」を市内公共施設等で配布しています(ごみ対策課 ☎531)5518

資源とごみの臨時相談窓口

資源とごみに関する疑問や質問にお答えします。パネル展示、ごみ減量クイズ、ごみ減量グッズの配布もあります。直接会場へ。12月2日(月)〜4日(水)、午前10時〜午後4時(場内窓口サービスセンター多目的スペース)

ごみ対策課・内線6748

資源とごみの収集カレンダーを配布します

令和2年の「資源とごみの収集カレンダー」を12月2日(月)〜9日(月)に全戸配布します。1年間の資源とごみを出す日が分かる冊子です。大切に保管してください。



ごみ対策課・内線6754

事業に伴うごみは家庭ごみの指定収集袋では出せません

事業に伴って出たごみは収集運搬業の許可を受けた業者と契約するか、自身で処理施設へ運搬して処理してください。ごみの排出量が1日平均10キログラム未満の事業者は、事業系ごみ専用指定袋を利用できます。くわしくは市ホームページをご覧ください。

ごみ対策課・内線6757

市役所食堂の営業事業者を募集

申込方法等くわしくは市ホームページをご覧ください

立川市消防団機能別分団任命式を行いました

10月1日に立川市消防団機能別分団が発足し、10月26日に任命式を行いました。この分団は大学との協定に基づき、東京医療保健大学立川キャンパスの学生が所属しています。災害看護学の知識・技術を生かして、大規模災害時の救命活動にあたります。

総務課庶務係・内線2593

東京都住宅供給公社募集センター(土曜・日曜を除く)市住宅課・内線2558

退職による国民年金保険料の特例免除制度

離職(退職や失業)が理由で国民年金保険料の納付が困難な場合には、申請して承認を受けると免除される制度があります。これは通常ならば審査対象となる本人所得を除外して審査を行うため、国民年金保険料の納付が免除されるものです。

ただし、配偶者、世帯主に一定以上の所得があるときは免除が認められない場合があります。現在受付中の期間は、申請時点の2年1か月前〜令和2年6月

分です。申請には、年金手帳、印鑑、申請期間に有効な失業していることを確認できる公的機関の証書の写し(雇用保険被保険者離職票、受給資格者証など)を持参の上、手続きしてください。

保険年金課国民年金係・内線1394

地域見守りネットワーク事業の協力団体・事業者を募集

市は、市内で活動を行う団体や事業者の皆さんに、日常の生活や業務の中で気付いた市民の方の異変を市へ連絡していただき、適切な支援につなげる「地域見守りネットワーク事業」を推進しています。この事業の趣旨にご賛同いただける協力団体・事業者を募集します。

●協定締結式と連絡会 令和2年1月15日(水)に地域見守りネットワーク事業協定締結式と連絡会を開催します。締結を希望する団体・事業者は、12月16日(月)までにお申し出ください。

高齢福祉課・内線1479

都民住宅の入居者募集

都民住宅(東京都施行型・家族向)の入居者を募集します。都民住宅は都営住宅ではなく、主に中堅所得者等を対象とする公共住宅です。募集戸数・申込資格は募集案内をご覧ください。



防災課・内線2535

地域福祉市民フォーラム

第15回

令和を生きる 私の老後 ~その先の時代へ

高齢期の車の運転と免許返納、8050問題、資産運用を考えるシンポジウムを行います。直接会場へ

12月7日(土) 午後1時30分〜4時30分(午後1時開場)
女性総合センター 1階ホール 定員196人(先着順)



南部西ふじみ地域包括支援センター ☎(540)0311